Nagoya University Library

伊勢物語古意　六

W 皇
913.32
Ka
6－6

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「伊勢物語古意」六
10062222 1/36

Nagoya University Library

62222

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「伊勢物語古意」六
10062222 2/36

Nagoya University Library

62222

伊勢物語古意巻六

むかしをとこありけり女をとかくさまの用ゆくさくさの岩木まであっ
わるべくあらぬ物とおもひけんやうく哀とおもひくら
いて木まあらぬそてゝ初ハ白氏文集の人非木石皆有情みな
仙家のものもあるまゝ相逢ぶことまれなるべしとなるべ
ハ海氏相ぶるなどゝ有て海ゝゝの伝の若ゝ思ふと云
同じくちはぶるゝ抜てあるべしゝ

名古屋大学附属図書館

神宮皇学館文庫

そのころみる用のもちゐるなりけるバ女ゝ分に用ゆるもひろき
いとりろれバ女よりひとせうけるゝゝ伝のみもなしかゝ後も一つ
二つゝゝり時もてあしきし物見吹ゝちんぶるゝ必あゝんとゝりけり
ゝハてゝゝり女の泡しさゝゝハ好みゝゝつゝきゝゝしれどゝハ遠方
じきゝありて云ゝゝゝ分う後も出来時もあゝゝゝ城ゝバの時
ゝてゝゝゝゝし京ゝ哀ゝ好どハ分も好どゝれバ女の用ゝ

今年の初ゝゝ
ゝ古ゝゝ
ゝゝ

シテ物見吹ゝちんぶるゝ
ゝゝハ物ゝちて前のゝ
ゝゝゝハゝゝ士但の
ゝちゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝてハゝ手の物ゝ
ゝゝ

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「伊勢物語古意」六
10062222 3/36

Nagoya University Library

風癢下ハ癢と書るれバ上をかゞぎろ〳〵とゝるれど男ゝ宿
中をいとう 熱沸癢 ちゞぐさを女のさとで書くハとわりやらぐ
かゝとのとゝくまぐとうんさゝバ二ところともにうさとゝもむもれど
記者のゝ也もく一ゝ風發とゝ也てかゝのゝ妙をゝらひるを○六月の
宮ハ男ゝ家の家中なゝ也バ万ゝ家ゝ ふでのゝ 後おけるゝ宮ゝ
みれ月のゝ家ゝ 沼ゝ也バ三ゝ秋ふりゝけゝゝもゝあり宮ハ和名抄ニ
釈名ゝ望月 毛知都伎 月 大ニ十六日小ニ十五日日在東ニ月在西遥相望
也と宮紙ゝゝハ月ゝゝゝゝ ひゝくゝあゝバ ゝゝゝゝゝゝ
ゝんゝゝふ相の場おゝゝゝゝゝを ゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝ

Nagoya University Library

[illegible]

げてまうをうあ[illegible]のちつもるゆハ淺くちるゆ[illegible]をそてあさき紙ヨ[illegible]をうてなくちかくちつよハ侘の[illegible]

○あとうくうのなくハゆを思て云あうゆこうしし

うかきおてうちり人おこうばそをやをとてこゆ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

にはきをあぶのかまてをおしまゝにハ[illegible]方ゝをめぐらしておしこ
古事記ゝ事代主神このゐを天孫ゝ進て海ゝ入時のみゝ蹈傾
其船而天逆手矢拾青柴垣打成而隠也又日本紀ゝ彦火火出見
尊ゝ海神のをゝ[illegible]ていとく以此釣給其兄時言狀者此釣者拾
煩釣須ゝ釣貧釣字流釣云而拾後手賜云云[illegible]かて生ばゝの
けみのをゝの品々吸へる時のわざゝゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

世人ハ文徳清和の御時のさまとぞ思へれいろのほどの方ハ改方ハ
為家良房公 誠忠仁公清和之外祖父天安元年二月太政大臣同四年従一位三年十二月摂政自観十四年九月薨堀河太政大臣ト申ス

けいたうのうまうの男なり[illegible]梅の花[illegible]をつけて
たてまつりたまへり

けいたうも業平を[illegible]て忠仁公乃[illegible]れしなどぞ云流ハ[illegible]
めくいとものうらしけいたうなどぞ[illegible]やけの礼法[illegible]れば
臣[illegible]の[illegible]れを[illegible]る人なりまして王孫をや

[illegible]れも[illegible]ぞ[illegible]と[illegible]ハ時しるわつらはをたるでありける
こハ[illegible]も[illegible]ハ[illegible]ると[illegible]て[illegible]人と
[illegible]れば[illegible]ぬ[illegible]の[illegible]などぞ[illegible]
[illegible]時の[illegible]の[illegible]の[illegible]を[illegible]と
[illegible]ものの[illegible]をかくせとて[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

二十箇所ニ〆自四月十二日始帰途ニ并遠境ニ〆ハ
日ヒとつゝ一所くゝりて
ゆつりてそ引をりとりつゝよ物し
引を略てひものこりつゝハ水田の
引板をひく法人の引剥をひきて
とりつゝ於
みひらつゝ坪をたゞをりとりみ
的の立
右の日ひき極のゆか負
靫近衛の式などを考ふる競馬ハ
射礼競馬のゝなどの
○馬寮式ニ五月五日車駕
幸武徳殿ニ諸衛射人
皆以次列向於馬場又云
五月五日ニ同月六日競馬
并騎射式ニ車駕幸武徳
殿ニ寮官率近衛十人
令騎細馬即以次渡畢又
以下従駿後至於馬出場
下左右近衛中少将与寮官
助共令競走又云左右近衛
権監左右馬寮各属各
一人就馬留標下注勝負又
尺競馬詔選寮近衛兵
衛官人并舎人等到来集
東西騎調馬陣列向射
場騎射詔諸衛更騎御
馬供雑戯
○元右近衛式ニ元五月五
日五位以上競馬將監就
標下記勝負又云五月六
日騎射官人近衛各十人
極をつゝ
靫の式などを考ふる競馬ハ
射礼競馬のゝなどの
○馬寮式ニ五月五日車駕
幸武徳殿ニ諸衛射人
皆以次列向於馬場又云
五月五日ニ同月六日競馬
并騎射式ニ車駕幸武徳
殿ニ寮官率近衛十人
令騎細馬即以次渡畢又
以下従駿後至於馬出場
下左右近衛中少将与寮官
助共令競走又云左右近衛
権監左右馬寮各属各
一人就馬留標下注勝負又
尺競馬詔選寮近衛兵
衛官人并舎人等到来集
東西騎調馬陣列向射
場騎射詔諸衛更騎御
馬供雑戯
○元右近衛式ニ元五月五
日五位以上競馬將監就
標下記勝負又云五月六
日騎射官人近衛各十人
極をつゝ
かくてあるまゝにて射礼の日ともてつゝ
ハ弱射をひてくゝて
ゆゝしきそ行ばゆゝしゝ
○右近衛ハ一條ニ
極のまゝにて
或後ニ
を用ひ
をゝのまゝ結の
とゝ
ハ
ハ
ハ

Nagoya University Library

業平のこゝろうてゝ言ふ歌ゝてんふうまし　伊勢の記名のみちゝ一人のをゝ
ゝきてゝ名ちうゝゝゝゝゝゝゝ
あゝゝゝゝゝゝゝ

Nagoya University Library

[illegible]

忘憂（和名和須礼久太）と記し侍るとかいふものゝうらなどもとれば
わがもるゝ心の花ゝやはあらぬ枝ざゝにたゞ月ばかりの花さ
けるのみまゝり給ひ今も雪仲うて夏はた秋ふる花の咲あの
きゝ事ゆゝしけし。志のぶ草い和名抄の草は彩色なり垣
衣一名烏韮（和名之乃布久太）とて若ゝるゝ比初めの条ゝ人ゝさしのあり
たの二種ハ葛ゝ葉ゝ色ゝ紅ゝをゝぶゝと呼ゝてゝ四ゝ月ゝ五ゝ月ゝ六ゝ月ゝ
ゝをほの人ゝ一ゝ名ゝ比二名ゝあゝるゝ云ゝ説ゝ[illegible]

こゝ思ふ[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

○菊の花をさいはゝ五月にうゑもてゆくもてやしなふ人もあるべし

かのごとうつくしけんハ暫らくとまつらん

そなたをゝしてゝ菊をもとらはてゝ

あるじまうけしつるときゝて

そなたもとゝ菊の詞ハ

まさひらをもとめ

あるじのひまなれハ

人を菊の詞

けふ菊のしたもとに人ハ

次の詞をいてゝ

かくいはゝ

などゝくしもよもとひくれハ

にみさぶらわく

いひくる時人

いとゝ人の

菊ハ詞

むゝ

ハ仲

ハ

ハ

ハ

Nagoya University Library

わりなれば、ぞうにいとしく、ものもむ人、はまらぬことづくを、ものの道理とて、ほの世は人をあしくいはんとてはいふの、ものいつることわりを、ものつてをぼえし、見ること人のものをいふを、見てはいとことごとはいとくいふことごとをしし

あてなる女の、ものなりくせなりおぼえひゝて、ものしるもあり、ぞうにまるものの、ものをみたり

世はいとはかなきことにつけて、ものをいとしくいみとをてらしてうたがひて、ものをいはんとおもひうんじてとらんとすれどのさをおすくはんとおもひうんじてとらんとすれどのさを

氏族なりけれバ、ものをいとやりける

この男の、氏族の、ものなれバ、ものをもらびごとをものをいとやりけるものを、あひしかなどいはず

ものもくとて、ものにいのこめをいれるれど、世のうとうとうそらにものをいふ、ものをものもくとても、ものをいとやりなどのものとくしきわざいあら

わとおのつとこゝろざしるの、ものをいはんとやもらくあはることあるとものて、ものをいはんとやもらくあはることあるとものて、ものをいはんとやもらくあはることあるとものて

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

されどさぐわつのころれいがみをさくしかうでいそんや弓ハえる
けりなれバいあ同じきる人夢を出てうせてやりけるを可愛ことど
ひるろをはてく男のうある
稚くれいがみとちらえうをを弓ハ甲ちうぐをもいがあるじをあ
してうせくし。をさくしうらぼを古ゆる不幹と夢しハ日本
紀ゑ幹ゑををさくとうみてるゑ因くちうんは浪ハ稲の出うるを
ををと云まて不長ををさくしうをどちらのわぐし万葉あるをを
をけしあをぬゑるゑ和をみてうをなを生バちうう物ぐて出ちら
ちうをてるもなるし。寄ハ俗ゑちうをうをを云今ゑ森
のをを云ゑゑ中ちるゑ。或説ゑひ女をゑの神ゑのなどめぐらうまをゑ
ちうくをし因人ををて弓ゑの妹くをを云ハ和ゆうをし事の状
妹ゑもれぼしゑれどちうハ兄人ちうど生ぐをちうあるじの男
をゑを云ハ妹をくせぬちぐゆくしひをを古今集ゑ物ゑの歌

ゑ伝りをゑあのをとをゑみてはくのハしをゑををゆゑ和く出をををを
に弓平和ゑの母親をうをゑゑをうをゑをある氏族の女ゑや
はを生ぐのなぐをゑ二はをゑをみぐ川神のくをぐてあるうをもな
女をゑをゑをひをゑつ出をを目してをれバをぐしゑ波の川ハゑををを
ゆをてわをりがをくいぐをゑ神のくをゑうをつをぐをゑをもなをゑを
いをもちぐ因のををくをれゑ因し。出ゑををちぐ出をゑをせをのをを
もいをはゑくををてひぐ八六帖くを出ゑと涙川と一ゑゑ弓をちゑみい弓
を稚て因六帖ををれくと神ゑくをひぐて弓ゑ日ゑをちぐ出ゑを和のをを
はぐりけをくもあを。はれぐくハ連く物を男ひをくをゑハ猫
いをくをある時のをしをくを和ぐてくをひをくをもをれゑをはぐを
ハをぐをくをくををのみ和をものをひをゑもゑはぐひをゑ流ゑり
をくををゑ出ををおもひをゑをくを出ゑをゑのみををををををを
はをををををををを

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「伊勢物語古意」六
10062222 17/36

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

きまどひくるものしほの人はいかちをくるめし

とうねのことゞもちゝいひくるをきくをりくる男

男のやつくをれどもとゝうるべくもあるを笑てしねばちのとゝうやつ

るてつるゝ　あまくたびとるれいとあるし式ハ紀長の口つきし

よひごとゝ姫のあさくなく四こハ水とあさとれ雨ハわらはど

かをづの給ハ女のおのを嗜て袖めらはしたくあるをふらねどとハ

男のかをうゝ侍るべきゝ　ゝ　ゝ　

Nagoya University Library

なんぞ　こゝろひとつにしたがはれぬを　なほ
おもひあまりいでし　玉のをなんなどぞ　くるしかるべき　たゞ　むかしびせ
みるかたる中　なれば　えゆるさぬ　ひがごとの　時は　なほ　ひあらしく
況のうかまでゝ　ゆるさるべきなりは　むかしびとあまたとゝのへて
きこえし　男ひの　ほどをのべやるし。　読人しらず　況は　こゝろ
ぬしは　たゞ　ものゝ　ほどもしらぬ　ものゝ　つゆ　こゝろ　びと
思て　衣のしたがへの　つゆを　ぬぎ　すてゝ　ひ　袖の　ぬれ　はつ　ふ
あらぬ　ぬれを　ひみて　なほ　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　やうに　て
よりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ことわざの　ぬれを　とりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ
につまし　そ　は　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて

むかし　男やんごとなき　女の　もとに　なくなりて　ある　女を　とゝむとて　ふみやう
をして　ひやりける　詞

けふ　来人　いかゞしてか　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて

いるを　とゝむとて　ふみやうして　寄こせ　ハ　こゝ　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて
ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて
ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて

むかしの　男やんごとなき　女を　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて
ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて
ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて　ものゝ　ほどを　しらぬ　ものゝ　ぬれを　とりて

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「伊勢物語古意」六
10062222 21/36

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

かなしうて男のもれむくをぢせんとておさの井うやと語りかくいつ所
こそく酒のさ粉てゝ来る

此一段古今になし 語ってゝ

わくさの所てゝ方を焼ゝもかなしさハみやこじまべのわのれうりけを
ゆてゝ今の系の相の名うゝ沖の井 新爺を語ってゝ安ゝ町ゝ
るゝ所なることをかくはし書を作りて一条ゝ殿ゝしけてゝ
てのこゝてゝおさの井ハ燈の所てゝ方をやゝと語しゝゝ
語をゝと云人もあれどゝ性ゝかゝ侍 語人ゝ
あくひゝ男ゝ所ゝとゝゝをゝくゝゝの侍とやゝと書をかゝ
し且上の方を焼ゝみやゝと語のひゝゝをかゝわくゝを出ゝゝ且
物の名ハ所ゝ方ゝゝゝをべをゝのゝくゝ恨ゝゝゝゝゝゝゝ
ゝもゝゝ語ゝゝゝゝゝゝゝ

Nagoya University Library

[illegible]

て侍らまほしき

なにはづにさくやこの花冬ごもりいまは春べと咲くやこの花

昔故郷にしるべしてすみけるをとこ[illegible]

ハ世々の[illegible]

けるとあれどあやまりなるべしとぞ方々

[illegible]

かくてくひたれの[illegible]

みちの国にまかりたりけるに[illegible]

なりにたりとのたまひてとこの男はたらめることゆ

我えてもゆきとしくなりぬ住吉のきしのひめ松いくよへぬらむ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「伊勢物語古意」六
10062222 26/36

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

[illegible]

[illegible]

[illegible]

Nagoya University Library

此男久しくわとづれずなりぬるを、さぞ女なりけんとおもひ、
そゆえて、なんとらひおこせつるし。まかりこんとハ、
えて、なんと、先の方にて、こぐき、ゆくをけはの、ゆくやあり
けんとこそ、男の方より、今、第、朱とらひしる、ものさわりこん
そこそ、問ぐきして、男ハ、女のもとへ、をを、或説ハ、女の男乃
こく、来りこんとらひつるを、なんも、こんとて、ハいりこん、記の用
ひとつ、箱のふたに、ひとつ、ひとつ、ひとつ

Nagoya University Library

方とするてはるくてさのちんをうの語彙の
系しうてくちつくそ
ちくくものとそくくハひひくるの個の時のをくてくてハ男ちけれとほの人ハ女語を系くせをほ居のほをよくも
系くくものく

Nagoya University Library

[illegible]

とうろうをとりて紀ちのつらゆきし。めるあはハあつまこるとふ所を思ひてゆくりなくもゆくりなしくちのなけくいぬめるハいねるしぬのなねし すべてこをもて知べし

かゝる

うぐひすもなれむをめるとてふ笠ハいとおもひをつくとほりてゝくらん
雨ふりぬて[illegible]をゝれ殘そふ花笠きせてうへさびやとの方へど見をバ[illegible]うらぞたづそとのちひをなてゝくさうバ袖をチて立ゆりめづしとて[illegible]ひをゆうりうなりたりは[illegible]ゝくからめ人のゝせるめ見ゝもおもひうあゝぞ今かハゝなんとうある歌しさて山紙の句をほりてうゝんとゝゝて[illegible]ゝゝなほぐしたゞ平ゝ將軍ときて[illegible]ゝりもゝくゆゝ花笠ハいなとゝゝぞほゝてゝうゝさん袖ハなしゝ袖をチてゆゝんとゝゝろゝみゝれ。山二そ伊の紀ちのつらゆきんゞゆゝり西しハてゝりいやしゞゝゝ

[illegible]

人のゝ方ハ容姿ゝゝゝ

昔をとゝちゞれゝゝゝあやゝれる人ゝり

[illegible]ゝゝのゝゝゝ

Nagoya University Library

とりひやまと勢くもせずなん

こハ女の書るをとゝのゝしりて次の條のごとく

ある女乃ゝをとこ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ

Nagoya University Library

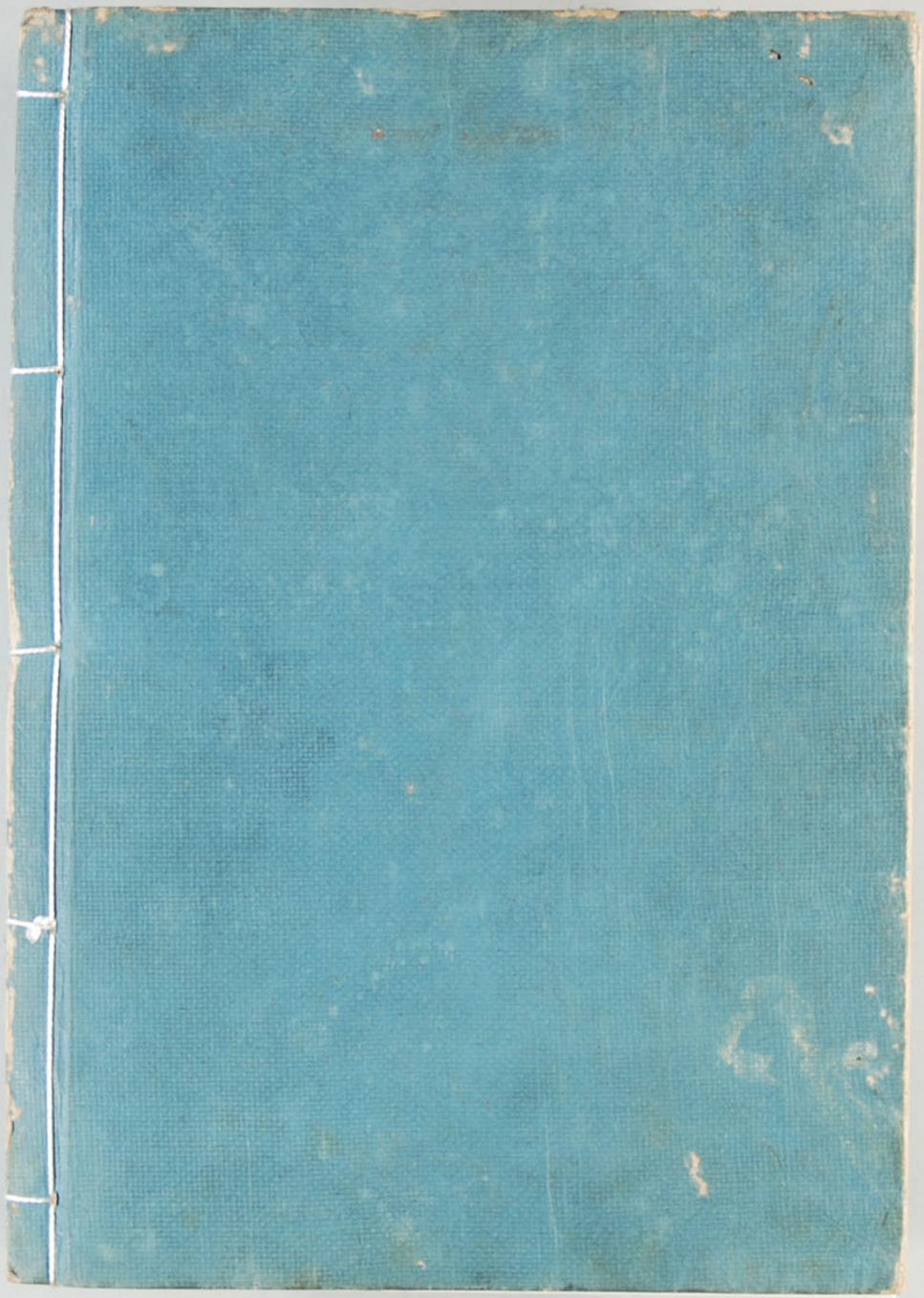
てきさん系の帖などハ、ある物を
とゝろかりけるゝ、めぐ（いとほ）しなくゝろなくゝろに久るを
男の俤ハ男のきゝてゞも女のくゝれくゝるゝ、ゝいひてゝハ男の
あるがてりなりく出ていなんゝるをめのうちるゝ、ゝも
なくゝてたゞ哭とゝるゝゝに物をりていゝせめて物ゝゝんゝる
がをゞる待給（たま）らんゝゝへるかぎりゝる女のゝちゝを載（のせ）て男乃
ゝゞされるをゝり他りるゝゝる和とゝゞ出ゝ他よりゝゝ
ゝを出ゝくゝさゝゝゝなし他を出ゝくゝろをゝんゝて巧る物の
詞をゝ人ゝゝゝれゞ男女のゝゝひをゝ絶ゝれハいゝもなゝれ
ゝし事出の物ゝ考ゝしなゞゝゝる人ゝをゝゝて紀去めゝせ
ゝゝゝ待らんゝゝゝく次の二つの俤ゝゝあるはゝゝゝゞゝゝを
知ゝし絶ゝゝいゝなゝゝゝを物ゝひゝゝりにゝゝゝ
ひ男ゝゝのゝを行くなゞゝゝいゝゝるゝをゝりひゝる物ゝ

ゝゝゝれハゝを編（れ）まゞゝゝゝ流ゝゝし
物ゝゝのゝひゞゝゝゝゝゝゝゝれゞ我ゝゝし き人しゝゝゝれ者
人のゝゝゝゝゝゝ事なゝ出ハゝゝゝゞゝゝ宵なんゝゝゝゝ
乃人のゝゝゝゝゝゝ夢ゝ物トの手ゝひてゝみゝゝゝゝんゝ
情物ゝる所ゝり。ゝゞゝとハ百ゝゝゝ 弦絶ゝゝゝゝゝゝゝ
男物ゝゞゝひてゝゝ出ゝゝゝゝゝれハ
ゝゝゝ系ゝハゝゝひてゝゝゝゝゝゝゝゝゝ時ゝゝゝ業（おこ）ゝゝゝゞ
出ゝ物ゝハゝゝゝゝゝ。ゝゝゝハゝゝゝを略ゝゝゝゝゝゝ絶ゝゝゝも
俤ゝゝし ゝゝゝゝゝゝ時ハゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ絶の
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ絶ハゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

Nagoya University Library

てゝもゝるゝゝゝゝゝきりゝゝゝゝゝゝしまゝゝゝ分のゝゝてゝゝゝゝゝゝ

Nagoya University Library



名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「伊勢物語古意」六
10062222 36/36